

新潟県生活文化研究会

平成 27 年度 研究会 だより

ごあいさつ

新潟県生活文化研究会は、新潟県を中心とする地域の生活文化に関する学術的研究と普及、および会員相互の交流を図ることを目的としており、衣・食・住、民俗、ことばなど多岐にわたる研究が行われています。本年3月に発刊した『新潟の生活文化』No.21の題目をごらんください。

建築系の学生を対象とした建築設備のレクチャ動画の学習効果 飯野 秋成・佐藤 祥大
味覚センサーによる国産紅茶の特性評価 立山 千草
日本海の味を代表するのは、カレー、イカ、それに“他の鮮魚”-統計の深読みで知ったこと 2-
本間 伸夫・立山 千草
新潟県の笹団子から考える餅・団子とその風習について 永田 優美・福嶋 秩子
役割語としての終助詞「もの」考 -文学作品における用例を中心に- 佐藤みのり・福嶋 秩子
越後浦佐毘沙門堂裸押合大祭の鯿（ささら）擦り神事唄の旋律 石田 葉・野村 憲一
[連載] 私の染色学（第3回） -布に模様をつける- 佐々木 博昭
調理学と新潟の食文化 -日本食文化無形文化遺産化登録に関わる最近の話題- 佐藤 恵美子

来年3月刊行予定のNo. 22への投稿をお待ちしています。学術的研究はもちろん、情報交換を目的とする「ひろば」などへの寄稿も募集しています。エッセイや活動報告など、短いものでもけっこうです。締め切りは2016年1月末です。新潟県生活文化研究会のメールアドレス lcniigat@unii.ac.jp もしくは新潟県立大学の福嶋宛お送りください。どうぞよろしく願いいたします。

今年度の本会の総会・年次大会は、新潟県立大学の大学祭にあわせて10月24日（土）に行います。総会資料と委任状を同封しましたので、欠席の方は委任状をご返送ください。

大会は、「新潟の妖怪」についての高橋郁丸さんのご講演と、研究発表・ポスター発表を予定しています。発表をご希望の方は次ページに掲載の大会開催要項をご覧になり、お申込みください。なお、大会のプログラムが決まりましたら、あらためてご案内いたします。

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 新潟県立大学
新潟県生活文化研究会会長 福嶋 秩子
研究室 TEL/FAX: 025-270-7160
Email: chitsuko@unii.ac.jp

新設しました！ 新潟県生活文化研究会メールアドレス lcniigat@unii.ac.jp

福嶋は8/30から9/22まで海外研修引率・出張などのため、郵便やTEL/FAXに対応できません。
この間はEmailでのご連絡をお願いいたします。

平成 27 年度 新潟県生活文化研究会総会・年次大会開催要項

日時 10月24日(土)

場所 新潟県立大学 2309 教室 (2号館3F)

総会 12:00-

総会ご欠席の方へ 委任状返送のお願い： 総会で提案する予定の資料を同封しましたので、御覧ください。欠席の方は、同じく同封した委任状に署名捺印の上、10月14日(水)までに委任状をご返送くださるようお願いいたします。

会費納入のお願い： 平成27年度会費の納入をお願いいたします。年会費3500円です。同封の振替用紙をご利用になるか、会計あて現金で納入してください。

振替口座 00640-8-2252 新潟県生活文化研究会

年次大会 13:00-16:30 予定 (12:40 開場)

講演 「新潟の妖怪」

講師 高橋郁丸 (新潟県民俗学会理事、全国良寛会理事、新潟妖怪研究所代表)

研究発表 2件程度 1件40分 (発表30分、質疑10分)

ポスター発表 30分 (発表時間自由)

発表をご希望の方へ： 研究発表は8月28日(金)までに、ポスター発表は9月26日(土)までに、新潟県生活文化研究会のメールアドレス lcniigat@unii.ac.jp もしくは新潟県立大学の福嶋宛、発表者名・題目・100-200字程度の概要をつけてお申し込みください。研究発表の応募件数が多い場合は、ポスター発表にまわっていただく可能性があります。あらかじめご了承ください。

◎年次大会には一般の方も参加できます。お知り合いの方にお声かけください。(予約不要)

平成 27 年度 運営委員

会長 福嶋秩子
副会長 地濃茂雄 渡邊令子 佐藤恵美子 木佐木哲朗 飯野秋成
会誌編集担当 立山千草 本間伸夫 佐々木博昭 福嶋秩子
広報担当 野本洋平 神山伸 板垣俊一
会計担当 曾根英行 佐藤恵美子
書記担当 飯野秋成 木佐木哲朗
事務局および『たより』編集担当 佐々木博昭 福嶋秩子